

ファルカシュ ガーボル プロフィール

2005年ブダペスト・リスト音楽院を卒業。ゾルターン・コチシュとタマーシュ・ヴァーシャリ指導のもと2014年に、同音楽院博士号取得。同時に、コモ湖国際ピアノアカデミーにて、ウィリアム・ナボレー氏の元で研鑽を積む。

2015年ニューヨークコンサートアーティスト&アソシエイト主催コンクールにて最優秀賞を受賞し、2016年にはカーネギーホールにてデビューリサイタルを行う。2009年ワイマール第6回国際リストピアノコンクールにて第1位および聴衆賞、ベストハイドンソナタ演奏者賞を受賞。2003年にハンガリー全国ラジオピアノコンクールにて第1位受賞、他数々の賞を受賞。

2008年ベストヤングアーティスト受賞、プリマジュニア賞受賞。2009年グンデル芸術賞受賞。2012年ハンガリー最高芸術家賞であるフランツリスト賞を受賞。2015年ハンガリーオースド市名誉市民賞受賞。

世界各国の音楽祭に招かれ、共演した指揮者シャルル・デュトワ、アダム・フィッシャー、ゾルタン・コチシュ、タマーシュ・ヴァーシャリ、ガーボル・タカーチ＝ナジ、オリ・ムストネン、小林研一郎たちから高い評価を得ている。

デビューCD「An evening with Liszt」は、フランツリスト国際協会よりベストリストレコーディングとして権威あるグランプリ賞を受賞。最新アルバム「ショパンバラードと即興曲」は雑誌「ファンファーレ」および「ピアノニュース」にて最高峰の5つ星を獲得。

2018年京都青山音楽賞も受賞。2017年-2020年の期間、東京音楽大学の教授として若い世代の育成にも力を注ぐ。2020年よりブダペスト・リスト音楽院鍵盤楽器科主任。スタインウェイアーティスト。